

R 2 年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

番 号	事業名	担当課	事業概要	総事業費		期間	事業効果
					うち地方創生臨時交付金		
1	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	保健福祉課	新型コロナウイルス感染症防止対策のため、マスク、アルコール消毒液、防護服セット、検温機器等を購入する。	258,280	258,280	R2.6.1~R2.12.10	村有施設の感染防止対策に寄与することができた。
2	公共的空間安全・安心確保事業	保健福祉課	公共施設等を安心して利用いただけるよう、検温機器や空気清浄機等を購入する。	4,068,825	4,068,825	R2.6.1~R2.3.25	村有施設の感染防止対策および安心して利用できる環境づくりに寄与することができた。
3	防災活動支援事業	総務課	災害時に村民の皆様が安心して、避難できるようマスク、アルコール消毒液、防護服セット等を購入する。	698,060	698,060	R2.6.1~R2.12.10	災害時に感染防止対策を実施できる体制づくりの強化を図ることができた。
4	必要物品供給事業	保健福祉課	新型コロナウイルス感染防止のため、マスク、アルコール消毒液、防護服セット等を購入し村民および必要な施設へ配布する。	2,848,401	2,848,401	R2.6.1~R2.12.10	村内施設や村事業時に感染防止対策を実施し、安心して利用ができる体制を図ることができた。
5	テレワーカー向けサービス環境整備	地域創生推進室	村営コワーキングスペースBIYORIにてオンライン会議システムを使った情報交流の普及を行うため、ノートパソコン、タブレットパソコンを購入する。また、講師を招聘しパソコンの使い方講座を開催する。	1,653,540	1,653,540	R2.6.1~R3.2.25	オンライン会議システムを使った講座を行い、オンラインで村外のひととの連絡やリモートワーク推進に寄与することができた。
6	公共施設等の管理維持体制持続化事業	地域創生推進室	観光客が安心して施設を利用できるよう、オゾン発生器（空気清浄機）、サーモグラフィ、検温機器を宿泊施設、温泉施設へ設置する。	2,215,180	2,215,180	R2.7.1~R2.12.25	村有施設の感染防止対策に寄与することができた。
7	学校内感染予防対策	教育委員会	新型コロナウイルス感染防止対策のため、小学校、中学校に設置する空気清浄機等を購入する。	1,108,800	1,108,800	R2.6.1~R3.3.25	村有施設の感染防止対策および安心して利用できる環境づくりに寄与することができた。
8	地域応援商品券事業	地域創生推進室	村内協賛店で使える地域応援商品券を発行し、地域での消費喚起を促し、地域経済の活性化を図る。令和2年7月1日付で下北山村住民基本台帳に登録されている者に対し、1冊10,000円の地域応援商品券を2冊（20,000円分）配布する。（10,000円は県内消費喚起事業補助金）	18,212,472	8,946,572	R2.6.1~R3.3.25	コロナ禍で外出を控える方が増え、観光も低迷する中で、村内での消費喚起、事業所の下支えを行い地域経済の活性化を図ることができた。
9	在宅勤務導入支援事業	総務課	役場において、関係機関や在宅職員とのweb会議やweb研修や説明会などのリモートワークの推進を図るため、通信設備並びにネットワーク環境の整備を行う。webカメラ付きスピーカー・マイク一式、55インチ4Kモニター・スタンド、ノートパソコン等を購入する。	2,530,000	2,530,000	R2.9.1~R3.3.4	整備したネットワーク環境により、役場内でのコロナ発生後でも迅速に業務が行える体制を構築することができた。また三密の回避によるクラスター発生を防止することができた。
10	防災活動支援事業	総務課	災害時に安心して避難ができるよう、マスク、防護服等衛生用品を保管するための備蓄倉庫を配備する。また、三密を避けるためのテント型簡易パーティションを購入する。	3,694,504	3,694,504	R2.9.1~R3.3.10	災害時に感染防止対策を実施できる体制づくりの強化を図ることができた。

11	ワーケーション等支援事業	地域創生推進室	新型コロナウイルスの影響で新しい働き方としてワーケーションが注目されており、本村としても一定期間地方に留まることで地域経済活性化の促進が期待できる。そこで、下北山スポーツ公園内のバンガロー40棟の内、10棟をワーケーション用にWifi設置整備を行う。	23,414,600	23,414,600	R2.9.1~R3.3.26	新たな働き方を受け入れる体制づくりを行うことで、コロナで低迷している観光業の活性化に寄与することができた。
12	サテライトオフィスの開設等支援事業	地域創生推進室	新型コロナウイルスの拡大により、都市部と地方で働く新しい働き方が注目されている。本村でも、サテライトオフィス誘致を行っており、アフターコロナを見据えた企業の誘致のため環境を整備し、村外からの誘致を促進する。	6,950,380	6,950,380	R2.9.1~R3.3.15	新たな働き方を受け入れる体制づくりを行うことで、コロナで地方へ事業所を移す企業の誘致に寄与することができた。
13	公的空間安全・安心確保事業	保健福祉課	高齢者福祉施設「いこいの郷」は、高齢者の災害時緊急避難施設に指定されているが、空調設備や新型コロナウイルス等の感染症が発生した場合の隔離用の個室が整備されていないので、感染防止対策のための施設改修や備品購入を行い、安心して利用できる施設とする。	17,481,200	17,481,200	R2.9.1~R3.3.10	村有施設の感染防止対策および安心して利用できる環境づくりに寄与することができた。
14	密集軽減のための輸送能力増強事業	保健福祉課	高齢者福祉施設「いこいの郷」は14人乗りバスが1台しかなく、収容人数が一杯であるため、密集を避ける必要があることからバスを増車し、乗車人数の分散を行い、密集率を軽減することで新型コロナウイルス感染防止を図る。	3,795,000	3,795,000	R2.9.1~R3.3.10	感染防止対策および安心して利用できる環境づくりに寄与することができた。またクラスター発生を防止することができた。
15	塾や習い事のリモート化支援事業	教育委員会	公設学習塾において感染症対策として3密を避け、個人指導を実施するため、遠隔でのリモート学習環境構築に必要なタブレット端末等を購入する。	191,950	191,950	R2.9.1~R3.3.10	コロナ禍で臨時休校等で子どもの学習機会が減少することを防止することができた。
16	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	教育委員会	小学校におけるプログラミング教育において、学校の臨時休校に対応するため家庭でもオンライン学習を行えるよう教材を購入する。	729,000	729,000	R2.9.1~R3.3.25	コロナ禍で臨時休校等で子どもの学習機会が減少することを防止することができた。
17	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	教育委員会	国が進めるGIGAスクール構想に係る一人一台PC端末の実現のためオンライン環境を整備する。児童・生徒へ端末を貸与する。また、学校内にオンライン用学習ディスプレイ及びスタンド、カメラ、マイクセットを購入する。	4,107,290	4,107,290	R2.9.1~R3.3.25	コロナ禍で臨時休校等で子どもの学習機会が減少することを防止する、他の学校との対面交流が制限される中でオンラインによる交流を図ることができた。
18	予防接種支援事業	保健福祉課	全村民を対象に、インフルエンザの予防接種費用を助成し、接種機会を促進することで、地域医療体制の逼迫を避けるとともに、予防接種を受けることで新型コロナウイルス感染症に迅速に対応を行う。	2,428,930	2,428,930	R2.9.1~R3.3.31	予防接種の接種機会を増やし、インフルエンザの発生率を下げることで地域医療体制の逼迫を避けることができた。